

令和3年度 体育科

教科	体育	科目	スポーツⅢ(柔道)	単位数	2単位	年次	2・3年次
使用教科書	現代高等保健体育(大修館)						
副教材等	Active Sports 総合版						

1 担当者からのメッセージ(学習方法等)

- ・各種目の中で、自己の能力に応じて基礎・基本的な運動義王・体力や筋力を高めよう。
- ・自他の運動を観察し、分析することで興味・関心を高め、運動の楽しさや喜び、達成感を一緒に味わおう。
- ・柔道の特性について理解し、高度な技能と審判法を習得するとともに、技能を發揮して試合ができる能力と態度を養う。

2 学習の到達目標

- ・心と体を一体として捉え、健康・安全に留意して運動する態度を育て、運動の合理的、計画的な実践を通して運動を習慣化する。
- ・生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続する資質や能力を運動場面だけでなく日常生活で生かせるよう、ライフスポーツと健康について知識や理解を深めるとともに健康の保持増進のための実践力の育成と体力の向上を図り適切に判断する能力を養う。

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断	c:運動の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	自ら進んで運動の楽しさや喜びを味わおうとする。 健康や安全を確保して学習に主体的に取り組もうとする。 結果や勝敗を受け入れ、自他の技能を客観的に判断できる。 公正・協力・責任・参画などの態度を身に付ける	知識を活用し、技能向上につなげる。 自己や仲間の課題に応じた運動を継続するための取組を工夫できる。 運動を継続したり、体力や技能向上をするための計画を考えることができる。 学習で得た成果を自ら応用・発展させ、実生活に生かせる。	記録や技能向上に挑戦する。 運動の合理的な実践を通して、種目特性に応じて勝敗を競ったり、攻防を展開したり、表現するための各領域の運動特性に応じた段階的な技能を身に付ける。 仲間と連携・協力して各種目を楽しむ。	運動の技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、練習や発表の仕方、スポーツを行う際の健康・安全の確保の仕方についての具体的な方法を理解している。
評 価 方 法	受講態度の観察 グループカード 等	授業観察 グループカード 等	技能観察 (技能テスト) 記録カード 等	授業観察 記録カード 試合・審判の仕方 等
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	オリエンテーション	オリエンテーション 礼法・柔道着の着方 受け身 姿勢	○			○	a:運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとするなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。 d:運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。 各種目のルールや試合の運営方法を学び、主体的に試合運営することを理解している。	受講態度の 観察 実技テスト
	基本動作	組み方 歩みかた 投げ技 手技 固技 抑込技	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとするなど、マナーやルールを大切にしようとするなど、自己責任を果たそうとするなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身に付ける。 d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の 観察 技能テスト グループカード
2学期	技の練習	腰技 固技 抑込技 足技 固技 抑込技 技の練習法 試合 審判法	○	○	○	○	a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとするなど、マナーやルールを大切にしようとするなど、自己責任を果たそうとするなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身に付ける。 d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の 観察 技能テスト グループカード

